

社会福祉連携推進シンポジウム2026

# 社会福祉連携推進法人 ありがとう安心サポート協会 の取り組み



社会福祉連携推進法人  
ありがとう安心サポート協会

常務理事 飯村 芳樹

# 法人紹介

- 名称 社会福祉連携推進法人ありがとう安心サポート協会
- 社員

【社員法人名】		社会福祉法人 武蔵野療園	社会福祉法人 世田谷区社会 福祉事業団	社会福祉法人 敬和会	社会福祉法人 湘北福祉郷	社会福祉法人 共生会	社会福祉法人 吉賀町社会福 祉協議会
【各社員法人 の所在地】	都道府県名	東京都	東京都	神奈川県	神奈川県	神奈川県	島根県
	市区町村名	中野区	世田谷区	厚木市	相模原市	藤沢市	吉賀町
実施事業	高齢者福祉関連事業	○	○	○	○	○	○
	障害者福祉関連事業		○				○
	児童福祉関連事業 (障害児福祉関連事業 以外)			○		○	
	上記以外の福祉 関連事業						○
	医業					○	
収益規模	1億円以上 5億円未満				○		
	5億円以上 10億円未満					○	
	10億円以上 20億円未満			○			○
	30億円以上 40億円未満	○	○				

# 設立の経緯

- 外部環境の変化  
人材の確保が困難、収益性の確保が困難、  
情報・ノウハウの革新と変化への対応が困難
- 共通する課題と対応の必要性  
採用力の向上、育成力の向上、生産性の向上、  
最新情報やノウハウの活用と実践
- 次世代に、より強い経営基盤を継承するために  
法人単位のK K Dからの脱却、業務標準化、  
経営管理手法の確立（新規事業の構築、  
収益性向上、ジョブ型人事制度の共有など）

# 取り組み 1 ～地域福祉支援業務～

## 【高齢者等終身サポート事業】



### ケアマネ範 囲外業務

- 疲弊と離職、志望者減少の原因
- 支援ニーズの高まりと対応の必要性

### 不適切事例 の増加

- 意思決定力の不足から詐欺的被害増加
- 事業者への監査介入の無い実情

### 監査の入る 社福が行う

- 第三者の目が行き届く
- ノウハウの構築／弁護士連携／不動産事業者連携／金融機関連携／寺院連携
- 次世代管理者への事業創造経験

弁護士・金融機関など連携先を確保し、テストケースを実施中。  
価格設定など詳細を定め、令和8年度から完全実施へ。

# 取り組み 2～人材確保等業務～

## 【地域(社員)間人材シェアリング】



人材シェアのテストケース開始に向けて、条件整理を実施中。  
令和8年度から本格実施へ。

### 業務水準の共通化・標準化

- 共通のマニュアル「あがるスタンダード」を使って業務標準化を行い人材シェアの土台を構築

### 連携可能な就業規則類へ改定

- 社員法人ごとの就業規則類を可能な限り共通化する内容に改定

### 収益性担保の基準となる「要員基準」

- 各社員法人の要員基準を定義して生産性を最適化

### 各地域の人材確保施策を活用

- 各地域の補助金や助成金を活用できるように調整

### 人材開発・キャリアセンターの構築

- 連携により人材育成を深化させるセンター機能を構築

### 海外人材の採用ロットの最大化

- 大量採用を可能とし、定着率の底上げに活かす

### 福利厚生の実質化

- 連携法人共通の生損保やDCなどの設定

# 取り組み 3 ～災害時支援業務～

## 【災害時の社員間支援】

### ✓ ニーズの事前把握

- 災害時連携を希望する社員のニーズ調査、社員間のマッチング支援、調整を行う。

### ✓ 社会福祉連携推進法人版BCP（連携版BCP）の策定や避難訓練の実施

- 社員法人のBCPに加え、想定を超える事態が発生した場合に対応するための連携版BCPの策定、共有、活用に向けた支援を行う。

### ✓ 被災施設に対する応急的な物資の備蓄・提供

- 災害時においても、一定の物資等が補給できるよう共同備蓄庫の設置を検討する。

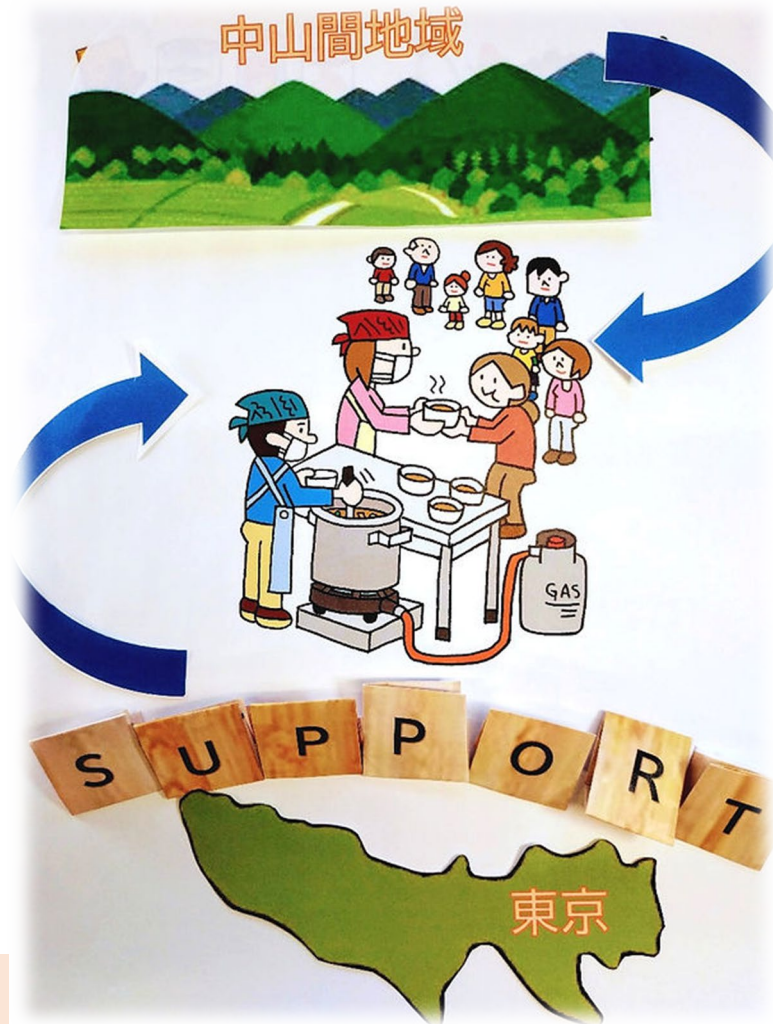
### ✓ 被災施設の利用者の他施設への移送の調整

- 被災を免れた施設で通所介護事業所を有する場合、当該通所介護のスペースをご利用者と被災施設職員（家族を含む）の移送場所として計画し、受入れ想定数を把握、発災時のスムーズな連携に向けた訓練を実施する。

### ✓ 被災施設で不足する人材の応援派遣の調整

- 連携版BCPに基づき、連携法人間での応援派遣を実施する。

各社員法人ごとに2～3名程度を選出し、防災士資格を取得中。評議会構成員などの意見を頂きながら、地域の防災資源や社員間での連携の前提作りを開始。



# ～取り組みによって現れている効果～

## 【地域(社員)間人材シェアリングから新事業が派生】

採用・定着率の向上と育成の高品質化  
のために出来る一歩



生産性向上要件を満たす取り組みに最適なツール



ADL あがる  
スタンダード

QoL あがる  
スタンダード

特養の現場スタッフと専門家が一緒に作った実践動画シリーズ



### 介護人材不足の解決とケアラー支援を同時に実現業界初の介護プロジェクト「バンドワークス」を開始

～『世田谷区社会福祉事業団』と『シムウェルマン』、『パーソルテンプスタッフ』、『シェアフル』の4社が協業～

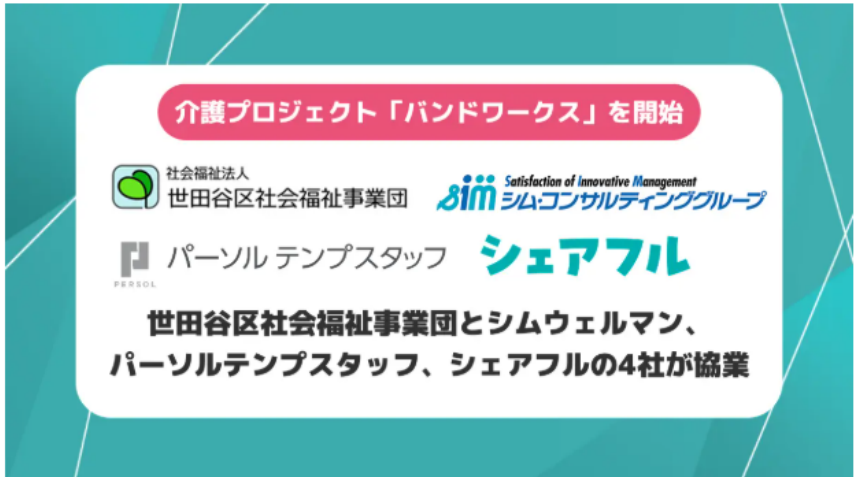
シェアフル株式会社 2025年12月2日 10時00分

♡ | 📧 | 📘 | 🌐 | 📄 | 🔗

『世田谷区社会福祉事業団』と『シムウェルマン』、『パーソルテンプスタッフ』、『シェアフル』の4社が連携し、要介護者を抱える方々を支援する新プロジェクト「バンドワークス」※1を開始いたしました。

本取り組みは、業界初の新たな支援モデルとして、介護負担と就労の両立を可能にする仕組みを提供します。

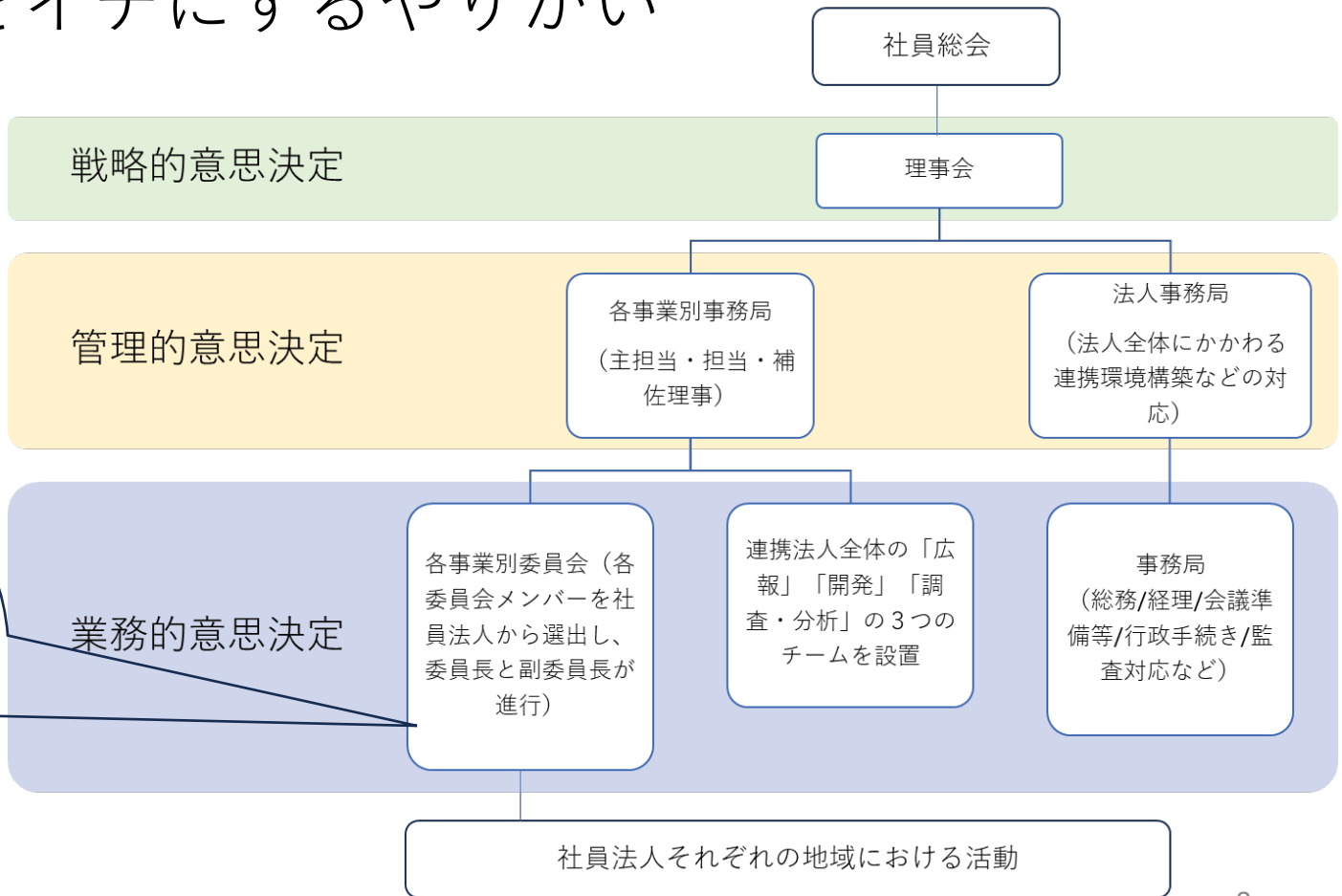
※1 「バンドワークス」とは、介護者がスキマ時間を活用して短時間就業（バンドワーク）を行う間に介護保険制度につながっていない要介護者を預かる仕組みのこと



# ～取り組みによって現れている効果～

## 【社福職員の信頼感醸成と意識改革】

- 1. 非本来業務へのアプローチで職員信頼度UP
- 2. ゼロをイチにするやりがい



委員会メンバーは、ゼロをイチにする機会を得ることで、仕事に対する意識が変革

# ～取り組みによって現れている効果～

## 【社福職員の信頼感醸成と意識改革】

### 3. 連携法人は課題へ向き合う最適な手段

- 人材確保等業務におけるキャリアセンターの構築
  - 経営支援業務における海外人材採用支援
- 経営支援業務におけるレセプトセンターの構築 などを目指し



- 次世代を担う福祉の実践者達に、より強い経営基盤を残したい
    - ニーズの変化へ即応できる体制と組織風土を構築したい
  - 地域差による社会保障サービスの穴をあけない工夫の創造をしたい
    - 制度外事業を活用した職員への処遇改善の道を作りたい
    - 地域の信頼に応えることのできる法人力を創りたい
- など前向きな意見も出てきており、本業とのシナジーも上がっています